

## 中加積地区の主な提言等と回答要旨（H28春に開催の「市長と語る会」で）

提言等の項目	H28に開催の「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
①早月川の氾濫	昭和44年に大浦地内が浸水した時は恐ろしい思いをした。昨年の茨城の鬼怒川氾濫も記憶に新しいところなので、防災マップ等があれば町内に配布したい。また、早月川が氾濫すると中加積はどうなるのか。	洪水ハザードマップを平成21年に配布しています。これによると、もし早月川が氾濫した場合は、大浦から浜加積駅周辺までの被害が想定されています。また、早月川上流は、県が大規模な砂防事業を行っていること、川幅が広いこと、馬場島までの距離があること等から、土石流がすぐに迫ってくる恐れは低いのでは、と考えています。
②交差点の信号機	柴の交差点において、子どもの目線で見ると信号機の点灯が見えないうえに横断歩道用の信号機も無い。また、近くにバス停があるので子どもだけでなく、お年寄りも通ることから、信号機の角度を変えるなど対応を公安委員会に要望してほしい。	すぐに現場を確認し、警察に地元要望として伝えます。
③下水道整備	下水道が堀江まで整備され、赤浜にも来ると思うが、いつごろ、いづらかかるか聞かせてほしい。受益者負担金について、町部と違い宅地の面積が大きいこともあり、1㎡あたり460円は高い。このことを町内会長は知っているのか。	中加積は平成25年から下水道の整備をしており、今年度は、線路より海側の堀江、常光寺等を整備しています。赤浜については、東日本大震災や熊本の地震被害のほうへ国のお金が出ていることもあり、28年度の整備は難しい状況です。また、海側の地区を終えてから整備に入るので、今、何年ごろとは申し上げられない状況です。受益者負担金については、5月11日に開催される中加積地区での会合でも出席される町内会長に説明いたしますが、他の地区の方にも平等にご負担いただいているものであり、ご理解いただきますよう、お願いします。
④ピカトラ号	足腰の弱い利用者もあり、駅舎までのピカトラ号の増便、特に帰りの便の増を希望する。	増便については利用状況も踏まえ検討します。
⑤企業団地	赤浜の三反田が4枚あるところを企業団地にする計画があると所有者に聞いたが、本当か。	具体なお話は出ていません。前面道路を広げないと許可が出ないうえ、大きな費用もかかりますので、今のところは難しいと思いますが、県とも交渉したいと思います。

## 中加積地区の主な提言等と回答要旨（H28春に開催の「市長と語る会」で）

提言等の項目	H28に開催の「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑥養鶏・養豚場	<p>養鶏場の現在の状況は。 また、養豚場から道路へ汚水が漏れているので、魚津市と連携し、よく確認し、対応してほしい。</p>	<p>養鶏場について、業者はまだあきらめたとは言っていないようです。 養豚場については、魚津市側にあるので直接調査していませんが、早月川の合流点において毎月水質調査しており、何かあれば県や魚津市に報告しています。 道路への汚水漏れは、すぐに現地を確認します。</p>
⑦運動公園	<p>薬草園や、先日の強風で倒れた看板など、今ある部分のメンテナンスも考えてほしい。 また、野球場を造ったときの植林が大きくなりすぎ込み入りしており、一部枯れているものもある。整理をお願いしたい。 現在整備中の箇所において、自然ふれあい広場や、パークゴルフ練習場はいつ完成するのか。</p>	<p>看板や植林等については、明日現地を確認し、対応します。 自然触れあい広場については、残土の処理を行っており、具体の完成時期はお示しできませんが、子どもたちと梅の植林を行ったり、来年の植樹祭の会場の一つにも選ばれていることから、整備を進めていきたいと思えます。 パークゴルフ場は、あくまで地元の方の練習場、東福寺野自然公園の冬季閉鎖時の代替として、9ホール整備する予定です。 芝の植栽もこれから行うので、今年中は難しいかもしれませんが、なるべく早く整備します。</p>
⑧産婦人科	<p>身の回りで産休に入った人が、富山市で子どもを生むと聞いた。 滑川市に厚生連滑川病院以外に産婦人科はあるのか、また、厚生連のスタッフ充実を。</p>	<p>産婦人科医の確保は極めて難しい問題で、金沢大、富山大等へお願いへ行ってもなかなか良い返事はもらえません。 原因は、新たに産婦人科医になる人の多くが東京に流出してしまうことが挙げられ、危機感を感じています。 厳しい状況ですが、国への交渉や、先生に来てもらえるような方策を考え、頑張っていきたいと思えます。</p>
⑨海上クルーズ船	<p>新湊の海王丸パークには、ボランティアの方がいるので、滑川でもメンバーを募集して、船のこと、海のこと、魚のことを話していただく方などを配置し、充実した観光にしてほしい。</p>	<p>観光船「キラリン」はほたるい海上観光のほか、4月29日からは海上クルージングも開始します。 そのほか、子どもたちの体験学習として、滑川市の自然、歴史等を伝えていこうと考えていますので、それらのこととお話いただけるような方がいらっしゃいましたら、ぜひご協力いただきたいと思います。</p>